

【刊夕】日十月八

常磐新報

第五五五號 錢十五月一 錢貳金部一 價定
 (刊休日祭曜日) 錢05行1語字21號5料告廣
 治文崎川 入刷印人編編行發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

萬寶山事件と一考察

三橋康豊

三橋氏は平町米穀商山野邊久利氏の義弟にて目下満州長春警察署の兵事及び資源調査主任の職に在り邦家の爲めに力を献げて居る(記者)

昭和二年以來満州各地に於ける支那官憲の暴戾なる鮮農壓迫は漸次慘忍となり借地契約の取消し、小作權の剝奪、苛酷なる課税甚だしきに至りては出先官權が自己の口腹を満たさん爲めの徵發的行爲に依り鮮農は耕作期に於て殆ど寝食を廢して勞役に従ひ、やがて收穫期に至れば厭なき苛斂誅求を蒙り、全く自治の途立たず遂に追放をうけて放浪生活をなすに至るもの續出しつゝあり今回萬寶山事件に於ける鮮農も昨秋かゝる經路を辿りて長春に來り結氷期間民留民會其他の援助に依り同志相圖り長春北方四里の萬寶山麓一帶の平原荒蕪地(濕地)約五百天地(二天地は約六反歩)が水田經營に適當なりと物色したる結果本年二月以來測量設計をなしたるに概ね所信を得たので支那人ブローカーの手を経て地主郭某と借地契約をなし(水路の一部は無契約)水路掘鑿、伊通河堰止工事と共に三月下旬長春縣長馬仲坂(日本に於ける元郡長の程度?)の承認を得た。

從事し深き約六尺巾八尺延長約二里の難工事を夜を日に次て工を急ぎ苦力(支那下級勞働者)二百を督して完成し正に伊通河の堰止めに移らんとするの秋、突如として支那官憲は工事の中止を嚴命せり然るに苦力側まで徹底せざりし爲め工事を續行しつゝありたるを以て支那側官憲は激怒して苦力の全員を作業場より追放處分し鮮農の主腦九名を拘束した。

鮮農はじ事情を具して長春領事に保護方を願出でたるに依り、田代領事は馬縣長に對し抗議をなす回答に曰く、自分は高々四、五十名位の移民であらうと思ひ許可したのであるが二百名以上となりては、不逞鮮農、共產黨員の入込む憂ひありて取締上面白からすと、詭

水明吟社夏行(二)

好問 吉田青柳子

(雲の峯 茄子漬)
 瓜なんぞ井戸に冷すや雲の峯
 葉のよれし玉蜀黍や雲の峯
 雲の峯嶽にかゝるや夕燕
 茄子漬の色鮮かさ世帯妻
 茄子漬の口に染まりし黒さ哉

市原醫院
 平町田町
 電話二一四番

度量衡、計量器、吸入
 用酸素、酸素吸入器
 關内藥局
 電話四〇番

正確な時計



お客様本位の……
 好適の眼鏡

平一常盤屋時計店

専門
 産婦人科
 花柳病科
 入院應需

井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

△おまぢ兼の……
 アート新製品ベスト判
 カメラ入荷致しました

このカメラはベスト判(画面は縦一寸九分横一寸三分)即ち米國イーストマン會社のベストコダックや獨逸のカール・ツァイス會社のビコレツテと同様に寫ります、バルブ及びシャッターは正面上部のボタンの廻轉に依つて簡単に調節出來ますから高級品と變りありません、又普通小型フィルムもアダプター(補助枠)に依つて簡単に使用出來ますから非常に便利で着荷早々大好評にて陸續御用命を頂いて居ります、何卒弊店ウインドーの實物を御覽下さい……

新製品
 アートベスト判カメラ 附屬品付
 特價 金二圓五十錢

新製品C1號
 アート・レフレックス・カメラ 附屬品付
 特價 金貳圓五拾錢

優勝旗爭奪戰
 第三回 懸賞寫眞募集
 〆切 八月二十日 發表 八月二十五日
 賞品及び規定は弊店ウインドウに掲載してあります

模型飛行機用材料賣行旺盛の爲め
 品切の處今般澤山入荷致しました

飛行機材料豐亨店
 平 前
 いづみや玩具店

月曜言論

少年犯と映畫

最近比較的に少年犯が増加の傾向を示して居る。僅か十四才の乳臭未だ去りやらぬ少年が夕暮迫る田圃道に十六娘を襲つて果さず行掛けの駄賃に懐中物を強奪せんとした内郷村の事件の如き、抄からず世人に驚きの眼を見張らしめた、然も此の犯罪の動機として擧げられて居るのは「映畫の悪影響」此の一点である否此の事件のみに拘らず、總べての少年犯罪の誘因は云ひ合はした如く「映畫の悪影響」となつて居る確かに大人の見る映畫の内には少年の眼にふれさせて、よい結果を齎し得ざるもの多數ある事は異論がない、従つて是れを少年が観覽する事に依つて悪影響ありとする考察にも異議を差し挟むものではない、さればと云つて少年の大それた犯罪の動因が悉く「映畫の悪影響」のみなりとは断じ難いのである。一人の不良兒が生る迄には、幾多の階程ある事を知らねばならぬ。單に活動寫眞を見たからと云つて直ちに拭ふべからざる汚毒に染まるものであつたとすれば、是れを見る少年の總べてが手のつけられぬ不良兒となる筈である。然れ共事實は決して左様でない、とすれば此の少年は映畫にのみ毒されたものとは考へられない、家庭的の事情や學校教育の欠陥、或ひはそ

沖の方へ遊泳中

大波に襲はる

危く溺死せんとし

漁夫に救助さる

石城郡小名濱町古港の大田康治(三)は九日午後一頃小名濱で海岸から遠く沖の方へ遊泳中突然大波に襲れて押流され溺死せんとした際魚釣中の漁夫松原四郎(四)が發見し直に飛込んで救助したが松原は近く表彰される筈である

桑園に害虫

シン止蠅發生

石城郡小川村では最近稚蠅用桑園に芯止玉蠅が發生した爲めに夏蠶の配桑に大不足を生じ餘儀なく他村の桑を買入れて居る始末で農家は非常に憂慮して居るが郡農會に達した芯止玉蠅の被害は他にも二三ヶ村あるので郡農會でも対策を研究しつつあるが大體豫防の要

今日話

發明王エヂソンは十二才の時初めて新聞配達夫となつて以來今日まで一日十六時間から二十時間を働き通したと言はれてゐる。假りに一日十八時間平均として今日八十四歳までの活動時間と休養時間は
▽働いた時間 四七九、六一〇時間(即ち五十四年と九ヶ月四日)▽休んだ時間 一五九、八七〇時間(即ち約十八年間)然るに今日一日八時間を働いてゐる人がエヂソンと同じ年まで生けるとすれば▽働く時間二一三、一六〇時間(即ち二四年と四月二日)▽休む時間四二六、三二〇時間(即ち約四十九年)といふことになる。更に之から日曜と祭日を引去れば働く時間は僅に二十年足らずで、エヂソン翁に比較すれば全く醉生夢死の徒と言はれても致方がない。

築港反對

四倉益々紛糾

四倉町築港問題に關し町民大會といつても一堂に全町民を收容する譯に行かないから各大字毎に字會を開いて決議したがよからうと相談が纏まり八日午後八時から菅波區長宅に本町大字會を開いて協議した結果、一戸百八十六圓の負擔は重過ぎるから國庫補助が復活するまで着工を見合せた方が得策であると言見の一致を見た仲町でも十日午後七時から區長宅に大字會を開催する

高坂校庭に

防火池新設

石城郡内郷村消防組第五部では火災防止の爲同村高坂高等小學校庭に長さ七間幅二間半深さ四尺の火防貯水池を設置すべく九日より消防組員出動工じを開始したと

社民黨支部の

夏公民大學

小名濱に開催 社民黨石城支部では今夏中小名濱海岸に臨海夏期大學を開設計畫中であつたが、中央方面の講師囑託が人選上行悩みなつたので地方同志が其衝に當つて近く開

結城人形再び

聚樂館に開演

等で講師は東京國學院大學皇典講習所講師大塚承一氏である
先般平町に開演した結城人形劇は一部の平人士に非常な好評を博し「國寶的藝術」の看板に偽りなしと嘆賞措く能はざらしたため此の聲の漸次波及すると共に見落した人々は好機逸せりとの失望一方ならざるものあつた爲め同一行が石城の各海邊を遊歴中であるを幸ひ有志相寄り懇請の結果歸京の途に再び開演すべく快諾を得來る十四、五の兩夜聚樂館に出し物を替へて華々しく開演する事となり料金は特に大衆的に割引を爲す由である

炎天下の大奮戦

昨日の磐陽野球大會

既報磐陽野球協會主催郡下野球戦は昨日午前八時から磐中グラウンドに於て開始され参加八チーム共奮戦したが昨日における成績は左の如く磐中、遞友、磐炭、入山の四チームが次回に残ることになつた

磐中 11 — 8 平商
遞友 6 — 5 鐵道
磐炭 71 — 7 古河
入山 7 — 1 平俱

神前結婚式や

供進使の作法

神職會講習 石城神職會では十四日から

平町人事

出生
△胡摩澤一七 水戸氏氏長女節子
△二丁目二四 里見榮一氏長男昭雄
死亡
△新町四 小野トキ(三七)

美味! 芳醇!

宗正らいた

山崎合名會社 電話一〇番

日活の妖星

伏見直江 一姉妹

十一日、一日限り晝夜開演 御挨拶と實演... ヒルの部。十二時ヨリ ヨルの部。六時ヨリ 平館

歡迎の煙火とどろき

平組員歩武堂々行進

昨日豊間海岸に於ける

平消防組夏期演習壯觀

既報平消防組の夏季演習は昨日豊間海岸に於て開催された。先づ午前七時警鐘一打を合図に各組員

平署前 勢揃ひを爲し

人員服装の点検あつて直ちに自動車やトラックに分乗して一路沼の内辨才天に轟

進し同所に於て豊間村の志賀村長、遠藤組頭其他消防幹部及び有志の出迎えを受け組員一同整然と歩調を揃へ豊間海岸に行進、冲天に

歡迎の煙火鳴り響き、沿道には村民多数居並んで萬歳々々を

連呼し 壯觀を呈した

が海岸の萬國旗に飾られた天幕張りに一先づ休憩して

三丈餘のヤケラから

火炎の中に眞逆様

模範火災の椿事

微傷だも負はず大元氣

別項豊間海岸に於ける平消防組の模範火災に當り消防手の一員四軒町水野俊雄君は勇敢にも火が炎々と燃え盛る櫓の上に

身輕に ヨジ身つて觀

衆の眼を見張らしめ敏捷な動作で消火に盡力中如何なる機みか眞逆様に三丈餘の

人員点呼や訓練を終り競技に移つて優勝者左記の如く

(武裝競走一等)高田隆一 笹目八郎 (二百米一着)

小林三郎 (提灯競走一着) 高田隆一 二着 松本充弘 三等 清野キヨ

次に綱引を行つた結果東方の勝利に歸し最後に海岸に櫓を組み立て、火を点じ模範火災を行ひ組員の壯烈な活躍とパドソン自動車ボンプの威力に依つて

鎮火し 慰勞の宴を開き大敷網漁船に乗つて沖遠く遊覽する者多数あり一日の清遊を欲しい儘に爲し午後四時歸路に着いた

幼児溺る

用水池に轉落

石城郡赤井村字高萩荒井辰男の次男光一(三)は八日午後の三時頃自宅前用水溝で遊戯中誤つて深四尺の用水溝に轉落し救ひを求めたが折悪しく家人が留守の爲め遂に溺死した

水泳中に 盗まれて

裸ン坊が大弱り

石城郡内郷村字宮大隅定夫(三)は八日の正午同村字堀坂の貯水地で水泳中脱いで置いた管の衣類腕時計等が紛失したので裸の儘で帰宅も出来ず困つて居た處件の衣類を着て國道を大急ぎに行き男を發見直に取押へ其筋へ突出したが同人は茨城縣那珂郡賣連村生れ大竹角治(三)と云ひ某高等學院一年生で牛乳配達等を爲し苦學中の者であるが夏季休暇で歸省中内郷村の友人宅に遊びに来て水泳を誘はれた際フト出来心から窃取する氣になつたものであると

板の間縁ざ

共同湯で失敗

石城郡内郷村字宮吉田龜治

手術臺の患者

消え失せる

怖氣ついで何處へか逃走 未だ行衛が知れぬ

石城郡内郷村磐城炭礦高坂坑長屋二號阿部惣十(四)の長男徳一(一〇)は五月頃から蓄膿症に冒され居たが最

明日のラジオ

今晩の部

- 後六、〇〇 連續童話劇 昭和太郎君高速度日本一周記(仙臺の巻)H.K小供
- 後六、三〇 東西文學の比較「佛國近代小説露西亞小説と日本の翻譯小説」
- (二) 馬場孤蝶
- 後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む)河
- 北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組予告
- 後七、三〇 産業ニュース
- 後八、〇〇 ヴァイオリン獨奏 歌劇「タイス」中の冥想曲其他ヴァイオリン

森乙ビノ伴奏、朝日八千代

- 後八、三〇 俚諺一、江差追分二、越後追分三、佐渡おけさうた 伊藤東水
- 尺八 小金井靜童 三味線 小金井千代子
- 後八、五〇 義太夫「三十所花の山觀音靈驗記」
- 澤市 豊竹昇之助 お里
- 豊竹呂之助 三味線 鶴澤線助 ツレ 豊竹昇光
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組予告 告知事項

明日の部

- 前六、〇〇 ラヂオ体操
- 前六、三〇 夏期英語講座

今晩も明日も晴 西の風晴れたり 曇つたり處により 夕立模様

「中等科第二講の一編長澤英一郎

- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、二〇 料理献立「精進料理(椀物の薄湯かけ)石竜たか發表 日用品値

前二、三〇 夏期講習

- 「兒童舞踊(四)花柳珠實
- 正午 時報
- 後〇、〇五 箏曲 平塚光山 長瀬澤山
- 後〇、四〇 全國ニュース 河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項
- 後二、〇〇 海外事情講座 ランゲーン副領事 久我成美
- 後四、〇〇 全國ニュース 河北新報社ニュース
- 後五、〇〇 修養講座「疑は彼自らを縛る」稻葉道意
- 後六、〇〇 (子供の時間) 連續童話劇 昭和太郎君

高速度日本一周記(名古屋の巻)名古屋鐵道童話會員

- 後六、三〇 東西文學の比較「佛國近代小説、露西亞小説と日本の翻譯小説」
- (三) 馬場孤蝶
- 後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む)河北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、三〇 珠算講座「追講の一」仙臺商業學校教諭砂金太右衛門
- 後八、〇〇 映畫物語「鼠小僧旅枕」青木静波
- 後八、三〇 狂言 島田政志社中
- 後九、〇〇 ヴァイオリン獨奏アレキサンダーモザレフスキー (ピアノ伴奏) ナデジタロイヒテ

製材場火災

損害一萬圓

石城郡赤井村字高萩製材業長谷川幸太郎方非住家製材置場から九日午前一時五十分頃發火四棟を全焼して同四時半鎮火した損害約二萬圓原因は目下調査中

立小便の 醉漢大目玉

平署に留置

石城郡赤井村高萩木挽高橋辰郎(五)は八日午後六時ころ飲酒泥酔して平町稅務署

讀賣新聞の 麻雀優勝者

開平支局主催麻雀大會は昨日正午より平陽女學校樓上大廣間に於て開催、参加者九十餘に達し頗る盛況を示したが競技の結果は一等優勝チームは平麻雀俱樂部の

(清水、田卷、谷島、高木)組にて個人優勝者は左記の如くであつた

一等高木(平) 二等細谷(温泉) 三等原(日本) 四等本間(中華) 五等高杉(高萩)

小説 七五七

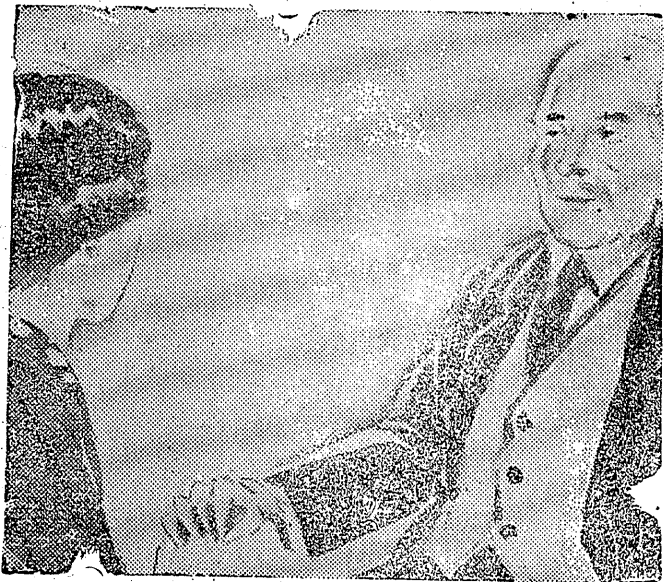
渡邊黙禪 作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

十文字商會 (2)
外国人を相手に取引する店らしい販路がひらかれてから、女のタイピストや事務員なども男のなかに白い顔を加はらせた、誰が持つてゐるハンケチの匂ひやら朝こへ来ると只ならぬ薫りが芬々と嗅氣をそよつた『あなた、洋服に遊ばしては如何でございます、その方がつととお似合ひなさるやうに思ひますがねえ……』

郁子がこうすゝめた時に半兵衛が苦笑ひの下からこう云つた。
『洋服か、でも俺は餘り好きでないからな、いつだつたか、英國のコンノート殿下がお出になつた時商業會議所の連中のつきあいで燕尾服を新調させて着て見たつげがそれが後にも先にも只の一度、いやに究屈で肩が凝つてね、おまけに暑苦しいことつてなかつたもんだから、コリ／＼してつたよ、俺にはやつぱり柄相應唐棧か紬の方がいい』
『あらあんなことを。オホ、』
郁子は失笑出してしまつた。
それから間もなく半兵衛

り廻し、時には箱根あたりまで打飛ばせることもあつた。
運轉手はどうしてか居つかなかつた。わづかのうちに二三人も變つた。
『鎌子以來莫迦にやかましくなつちまつたね。それも無理はないや甘から蹄が違つてるんだからな。まあ、警戒にしくはなした』
おせつかいな店員たちは蔭でこんなことを囁き合つてゐた。
さういふ譯からでもあるまいが最後に抱えたのは木村清作といふ年寄の運轉手



前に持つて来るといふ苦心も若い妻君があればこそこうなると急に聲が欲しくなつて、新流行の平和型にするつもりだつたから當分剃刀は禁物だと馴染の理髪師を笑はせたりした。
かくして郁子夫人と連れ立つては無闇と自動車を乗

だつた。
それがひどく主人の氣に入つた。
けれども奥さんの方には喜ばれなかつた。
『あなた、あれちやあんなり齡がとり過ぎてゐませんか。爲す仕事と釣合のやうに思われすがねえ』

『なかに、あれで結構だ。顔にこそシワが寄つてゐるが威勢のよい面白い氣ツ腑の男だよ。もとは東京の士旅だつたのが宮内省の馬丁に入つてそれから運轉手にかはつたんだつてがね、一度或る貴いお方のお供をして洋行までしただけあつて、なか／＼腕はしつかりしたものだ。技術にかけたら今のやつとこ運轉手なんか足にも追つくものぢやない。第一江戸子だといふのが嬉しいよ』
『左様でございますか。あなたが夫程までに信用なすつてゐらつしやるなら宜しうございませうけれども……』

郁子は不機嫌な顔をしながら強いてとは争はれなかつた。
この木村の娘のお歌と千代子とは同じ日本橋の學校で机をならべた級反であつた、それを初めのうちは千代子も主人夫婦も知らなかつた。

寶つて重寶
贈つて便利な
三井の商品切手

番 八四
三二
平三電

貸切の!!

御用命はゼヒ

電話三九五番へ

芹澤自動車商會

タクシ一部
貨物運輸部

季節小節料理 支那そば其他

安兵衛 迅速
白銀町 郵便便局
江戸風味 是非一度御試食を

朝服

輕快な夏服の季節となりました。スマートな新製品が豊富に取揃へて御座います。

- ◎輕裝上衣 黒セル……3.50
- カシミヤ……7.80
- ◎白直衣 1.40
- ◎ツボン 白セル2.30
- パンピス2.50

平二あかや洋服店 電話203

梅毒 淋病

淋病 皮膚病 婦人病 腸十二指腸病

院醫科 腸病 胃性 村松 町南平 七〇一話電

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レンゲン科

看護婦急派の求めに應じます

平町南町 看護婦會 電話三〇七番

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院 平町南町 電話一七〇